



開くのは認証した方のトレイだけ。 患者さんごとのお薬管理システム。

お薬まちがえない



誤配薬の防止

手のひら静脈による生体認証やリストバンドバーコードを読み込むと患者さん本人のトレイが自動で開放されます。認証情報と紐付けされたトレイの開閉制御で患者さん本人以外への誤配薬を未然に防止します。

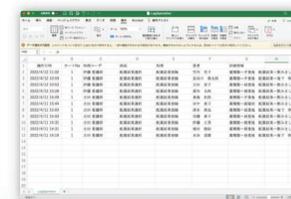


記録の出力と活用

PC内に記録された使用履歴はエビデンスとしてお使いいただけます。また服薬状況の記録は患者さん別や日別など様々なソート方法にて出力することができます。



配薬結果画面



配薬結果をExcel形式で出力

配薬・服薬状況の正確な記録

配薬を行う看護師と患者さんの情報を事前に登録することで配薬履歴を記録することができます。患者さんの服薬状況はその場で入力するので正確に記録されます。



メニュー画面



利用者登録・編集画面



配薬画面



服薬画面



服薬結果・開放画面

補充時もしっかり認証

配薬前の補充時は薬包のバーコード・QRコードなどで補充を行う患者さんのトレイのみが開くので補充間違いが起きません。



バックアップ体制も万全

院内の複数台をサーバーで一括管理。MEPS21専用回線を利用することで配薬・服薬状況などのバックアップを実現。また、薬包にQRコードを印字することでより正確な配薬が可能となります。

